

事務事業名	福祉入浴事業						
事業開始年度	昭和53年度		担当部署	健康部 高齢社会室			
根拠法令	平成21年要綱第26号 枚方市高齢者入浴サービス実施要綱						
実施方法	直営 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)						
	その他(枚方市浴場組合との協同執行)						
目的 (何のために)	各公衆浴場と協力し、高齢者が入浴の機会を提供することにより、高齢者の閉じこもりを防止し、外出の機会を作ることで福祉の増進を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	本市に居住する満65歳以上の者						
事業内容	<p>協力公衆浴場は、月に1回15日(9~11月は2回で、1日及び15日)を、対象となる高齢者が半額で入浴できるようにし、実施日など制度周知を行う。</p> <p>4~9、10~翌3月の2回に分けて、その間に実施した入浴サービス事業実績報告に基づき、1回あたり12,000円の報償金を協力公衆浴場に対して交付する。</p> <p>平成20年度までは、大阪府の「ふれあい・交流促進事業補助金」事業として実施していたが、平成20年度をもって事業が廃止となったことから、市単独事業として見直し、平成21年度からは入浴料を無料から半額とし、報償金についても半額とした。</p>						
事業の必要性	事業を利用することで、高齢者の健康、清潔の保持、閉じこもり防止や外出機会の提供による福祉の増進を図ることができる。						
コスト	H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算		
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	
正職員	0.2人	1,421千円	0.2人	1,404千円	0.2人	1,365千円	
再任用職員	人	千円	人	千円	人	千円	
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	
人件費計(A)	1,421千円		1,404千円		1,365千円		
直接経費(B)	3,840千円		1,752千円		1,620千円		
総事業費(A+B)	5,261千円		3,156千円		2,985千円		
財源内訳	H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算		
		千円		千円		千円	
国庫支出金		千円		千円		千円	
府支出金	1,629	千円		千円		千円	
受益者負担 (使用料等)		千円		千円		千円	
その他		千円		千円		千円	
一般財源	3,632	千円	3,156	千円	2,985	千円	
平成21年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容					金 額	
	報償金(12,000円/回)					1,752千円	
						千円	
					千円		

事務事業名	福祉入浴事業				
事業開始年度	昭和53年度	担当部署	健康部 高齢社会室		
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
	実施回数	回	160	146	135
	実施浴場数	か所	11	10	9
	延べ利用者数	人	15,054	10,021	9,265
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	総事業費 / 実施回数	円	32,881	21,616	22,111
	総事業費 / 浴場数	円	478,272	315,600	331,667
	総事業費 / 延べ利用者数	円	349	315	322
成果目標 (目標とする成果)	高齢者に入浴の機会を提供することにより、高齢者の閉じこもり防止や外出機会を提供する。				
事業の自己評価	利用件数は少ないが、高齢者の交流が図れ、閉じこもり防止や外出の機会の提供には一定寄与しているものと考えている。				
今後の事業の方向性	今後も、事業を実施することで、高齢者の健康、清潔の保持、閉じこもり防止や交流が図れるため、同様の形態で継続していく。				
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	平成22年度の大阪府介護支援課の調べ等では、本市を含め、府下17市町が類似の事業を実施している。大阪府の「ふれあい・交流促進事業補助金」が廃止となった平成21年度に、5市は類似の事業を廃止している。				
特記事項					

福祉入浴事業（補足資料）

大阪府下で人口20万人以上の市における類似事業の実施状況

	市	事業の有無	人口	浴場数	組合加盟数	対象年齢	利用者負担	年間実施回数
1	大阪市		2,667,495	507	440	70歳以上	240円	24
2	堺市		838,954	45	34	65歳以上	無料	12
3	岸和田市		203,018	21	14	65歳以上	無料	12
4	豊中市		388,459	34	27	65歳以上	100円	12
5	吹田市		351,979	11	11	75歳以上	無料	2
6	高槻市		359,005	16	11	65歳以上	無料	12
7	枚方市		410,843	18	9	65歳以上	半額以下	15
8	茨木市	×	273,856	8	4	-	-	-
9	八尾市		272,010	23	17	65歳以上	無料	
10	寝屋川市		242,302	20	16	65歳以上	100円以下	12
11	東大阪市		504,499	76	57	65歳以上	半額等	12

8の茨木市は、平成21年度に事業廃止

大阪府下で人口20万未満で類似事業を実施しているの市町の状況

	市	事業の有無	人口	浴場数	組合加盟数	対象年齢	利用者負担	年間実施回数
1	池田市		104,048	8	6	65歳以上	200円	24
2	泉大津市		77,607	4	4	65歳以上	無料	12
3	富田林市		120,329	4	0	65歳以上	無料	12
4	柏原市		74,279	3	3	65歳以上	100円	
5	羽曳野市		118,857	5	4	65歳以上	100円	12
6	摂津市		83,674	6	5	65歳以上	無料	12
7	田尻町		8,216	1	0	60歳以上	無料	

大阪府環境衛生課、大阪府介護支援課、他ホームページ等から

本市 直近5年間の状況

年度	実施浴場数	利用延人数	1回あたりの報償金	歳出	歳入
平成17年度	14	18,344	23,000	4,830,000	1,629,000
平成18年度	14	17,914	23,000	4,830,000	1,629,000
平成19年度	14	15,766	24,000	4,392,000	1,629,000
平成20年度	11	15,054	24,000	3,840,000	1,629,000
平成21年度	10	10,021	12,000	1,752,000	0

実施公衆浴場別の延べ利用者数(平成21年度)

	所在町名(地域)	4～9月(7回)	10～3月(8回)	合計	1回平均(年間)
1	南中振(南部)	522	624	1,146	76.4
2	伊加賀寿町(南部)	646	709	1,355	90.3
3	岡本町(中部)	371	469	840	56.0
4	宮之阪(中部)	394	513	907	60.5
5	川原町(中部)	426	241	667	60.6
6	須山町(中部)	572	709	1,281	85.4
7	都丘町(中部)	505	581	1,086	72.4
8	都丘町(中部)	397	498	895	59.7
9	東牧野町(北部)	459	541	1,000	66.7
10	牧野本町(北部)	409	435	844	56.3
	合計	4,701	5,320	10,021	68.6

5は年間実施11回

大阪府 入浴料金

	入浴料金
平成17年10月21日	390円
平成20年4月21日	410円

本市 福祉入浴日の入浴料金

	入浴料金
平成20年度まで	無料
平成21年度から	半額以下 (200円)